

2018年岐阜県発明くふう展の開催報告

2018年岐阜県発明くふう展を10月19日(金)～22日(月)の4日間、マーサ21(岐阜市正木中)において開催し、多数の方々にご来場いただき厚くお礼申し上げます。この発明くふう展は、発明思想の高揚と科学技術の振興そして地域産業の活性化を目指すものであり、65回目を迎えました。引き続き、皆様のご支援を賜りますようよろしくお願い致します。

なお、「児童・生徒の作品の部」金賞・銀賞受賞作品24点は、来年東京で開催予定の「第77回全日本学生児童発明くふう展」に推薦いたします。また、「児童・生徒の絵画の部」にご出品いただきました小・中学校の児童・生徒の絵画99点すべて来年東京で開催予定の「第41回未来の科学の夢絵画展」に推薦いたします。

つきましては、開催状況及び受賞者名簿を掲載させていただきます。



小野木孝二会長挨拶

【くふう展会場の様子】



1F「マーサスクエア」



4F「マーサホール」



【児童・生徒の作品・絵画の部】表彰式



【一般の部】の表彰式